

## JSS 北海道 第12回地方会

実行委員長 島崎 洋 (JA 北海道厚生連札幌厚生病院)  
主催 JSS 北海道地方会・日本超音波検査学会

超音波検査において所見を的確に捉え、表現し臨床側へ正しく伝達することはとても重要です。ソノグラファーとしてのスキルアップには、自分が行った症例を振り返り、他モダリティとの比較や病理組織診断との対比を行い、臨床的知識を深めることが大切です。そのような retrospective な検証が精度の高い超音波診断となり信頼性の高い情報の提供につながります。そこで、今回は「一歩進んだソノグラファーになるために～他モダリティとの理解を深める～」をテーマに肝臓に着目して臨床的知識を学びます。第I部は、一般演題の発表を行います。第II部は、超音波像とCT・MRIなどの他モダリティとを対比し、両者の原理や画像の成り立ちを踏まえたそれぞれの特徴を解説していただき、臨床医は超音波に何を求めどこまで見てほしいのかをご講演いただきます。第III部は、画像との対比を中心とした肝臓の病理組織診断についてご講演いただきます。実際の症例に基づいて、超音波所見が組織構築の何を表現しているのかを分かりやすく解説していただきます。第IV部は、症例検討を行います。ご講演で得た知識を、早速実際の症例に当てはめて重要な所見の読み取り方や鑑別のポイントなどを学んでいただきたいと思います。

多数の皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

### 記

テーマ：『一歩進んだソノグラファーになるために～他モダリティとの理解を深める～』

日時：2009年11月28日(土)13時50分～18時00分 (受付：12時50分～)

会場：札幌医科大学教育研究棟1階 大講堂

参加費：正会員(事前登録)：1,000円 正会員(当日受付)：1,500円 非会員(事前登録なし)：3,000円

ご注意：\*事前登録制を導入しています。

受付期間：2009年10月21日～11月4日(※10月14日～WEB先行受付) 定員：300名

※変更となる場合もあります。詳細は学会ホームページ(<http://www.jss.org>)をご参照ください。

\*事前登録は登録時点で入会が承認されている会員の方のみご利用が可能です。

非会員の方や入会手続き中の方はご利用いただけません。

\*事前登録のみで定員に達した場合は、未登録の方の当日ご参加はお受けできません。

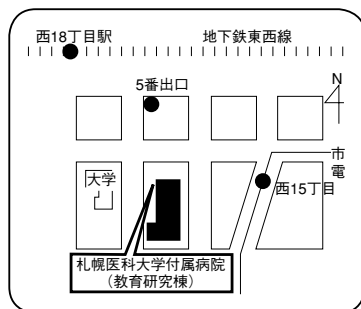
申込状況はホームページの地方会のページをご覧ください。

\*空席がある場合にのみ当日参加をお受けいたしますが、受付開始は事前登録の方を優先させていただきます。

\*地方会の参加には事前登録の有無に関わらず会員証をご持参ください。

\*会場内でのビデオカメラおよびデジタルカメラでの撮影は禁止といたします。

\*本会は、日本超音波医学会認定の超音波検査士資格更新、5単位が取得できます。



### 札幌医科大学臨床研究棟1階 大講堂

北海道札幌市中央区南1条西16丁目

(付属病院の北側)

- 札幌市営地下鉄東西線「西18丁目駅」下車  
5番出口より徒歩3分
- 札幌市営電車「西15丁目」下車徒歩3分

問い合わせ先：〒080-0805 北海道帯広市東5南9-2 帯広協会病院 検査科 田村 悦哉  
TEL：0155-22-6600 E-mail: [tamura@mail.jss.org](mailto:tamura@mail.jss.org) (できるだけメールでお願いいたします)

## JSS北海道 第12回地方会 プログラム

11月28日(土)

時 間	内 容
12:50~ 13:40	受 付
13:40~ 13:50	開会挨拶・オリエンテーション
13:50~ 14:20	<b>第I部 一般演題</b> 座 長：沖中 英紀（王子総合病院臨床検査科） 佐川 直美（太黒胃腸科病院検査科） 一般演題を3題公募いたします。
14:20~ 15:20	<b>第II部 「肝腫瘍の超音波診断-CT・MRI画像との対比-」</b> 講 師：水口 安則（国立がんセンター中央病院臨床検査部） 司 会：菊地 実（萬田記念病院放射線科） 一歩進んだソノグラファーになるためには、超音波検査だけではなく、超音波とCT・MRI画像を対比し、その原理や画像の成り立ちから所見を解釈することは重要なことです。そこで今回は、実際の臨床例の超音波とCT・MRI画像の対比から、それぞれの特徴を理解し、表現される所見の意味を学んでいただきたいと思います。臨床ではどのような所見が重視され、超音波検査に求められる点、重要なポイントは何なのかを臨床医の立場からご講演していただきます。
15:20~ 15:30	休 憩
15:30~ 16:30	<b>第III部 「肝臓の画像診断と病理組織診断との対比」</b> 講 師：市原 真（JA北海道厚生連札幌厚生病院臨床病理科） 司 会：島崎 洋（JA北海道厚生連札幌厚生病院医療技術部放射線技術科） 精度の高い超音波検査を行うためには、超音波所見と病理組織診断との対比は必要不可欠です。そこで、超音波画像から得られる所見は、どのような組織構築を反映したものなのかを実際の症例の標本を用いて詳細に解説していただきます。また、肝腫瘍性病変の最近の病理学的な動向についてもご講演していただきます。日常、組織像をみる機会が少ない方にとっては、超音波所見の成り立ちを学ぶまたとない機会です。是非原発性肝癌に代表される肝腫瘍性病変の組織像と超音波画像についての理解を深めましょう。
16:30~ 16:40	休 憩
16:40~ 18:00	<b>第IV部 「症例検討」</b> 司 会：西田 睦（北海道大学病院超音波室） 田村 悦哉（帯広協会病院臨床検査科） アドバイザー：水口 安則（国立がんセンター中央病院臨床検査部） 市原 真（JA北海道厚生連札幌厚生病院臨床病理科） ①長谷川聡洋（JA北海道厚生連札幌厚生病院医療技術部放射線技術科） ②義達 仁美（手稲溪仁会病院超音波検査室） ③戸田 康文（JA北海道厚生連旭川厚生病院医療技術部放射線技術科） 第II部、第III部でご講演いただいた水口先生、市原先生にアドバイザーとして参加していただき、活発な症例検討会を行う予定です。

## ●一般演題応募方法

一般演題発表をご希望の会員の方はJSS北海道地方会事務局 jss-hokkaido@mail.jss.org までメールにてご連絡をお願いします。（応募締め切り：2009年10月17日）